

CONTENTS

COMBAT

2014.May
No.458

5

Cover Design
favorite graphics (tamao ito),
Cover Photo
Fujiwara
©WORLD PHOTO PRESS 2014

※本文中の価格は消費税込みの総額表示です。2014年4月1日以降は消費税率引き上げに伴い価格が変わります。



【第1特集／ミリタリー】

008 The Equipments of the U.S. Force
[現用米軍装備カタログ] 第116回

NAVY SEALS 2001-2005年装備特集 Part.1

●解説:松原隆(高知ボンバース) ●撮影:山崎 学

018 映画『ローン・サバイバー』 解説:狩野健一郎

020 ドイツで第1次世界大戦リビングヒストリーに参加!
Kaisermanöver 2013

●Report:S&Graf

040 フランスの傑作SMG
The French French Submachine Gun
MAT49

●Photos&Text by Robert Bruce,
USA Military Affairs Editor
●Translation by Yu P.Eiwalkee

048 月刊 自衛隊「ニッポンのちからこぶ」
日米共同訓練 フォレストライト

●取材:菊池雅之

052 ポーランド軍特集
052 The Command From POLAND Vol.1

●Pig-marble

058 POLAND file 歴史と軍隊

●菊月俊之

062 NEW GENERATION STYLER JW2305 GROM #02

●Fujiwara

077 Militaria Roundup!
WWII アメリカ／ドイツ軍衛生兵装備

●解説:菊月俊之

130 BATES
ICS DELTA NITRO
ANNAVON, & MILITALLY Models

●Photos&Text by Tomo Hasegawa

【第2特集／トイガン】
Scoop 発売直前本邦初公開レポート!

024 東京マルイHK45

●Photos:Taku ●Text:斉藤直樹

028 WESTERN ARMS
NIGHT HAWK CUSTOM T4

●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

033 WESTERN ARMS
スクリーン・プロパティ・
シリーズ

●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

004 COMBAT FRONT LINE

072 トイガンニュース

072 WA キンバー／ステンレス・ラブターII

073 WA コルト.38スーパー／エル・パトロン

073 WA コルト／デルタ・エリート Ver.2014

074 WA レミントン・ランドM1911A1／ウインドトーカースVer.

074 WA システム・コルト・モデル1927

075 KJ WORKS 1911ハイキャパ ライトウェイトモデル

076 キャロムショット USP .45 特別仕様マッチカスタム

088 WOT情報

090 Goods & Accessory

138 サープラスいじり技術研究所

●写真:文:織本知之

139 PRESENT

140 monoショップ新聞

142 兵装嗜癖

●by Fujiwara

184 中田商店グッズ

186 S&Grafグッズ

188 ホットトイズ

097 GAME OVER THE TOP

100 物欲ワンホール

ROUND 31:コレクションを撮影

104 レア・ミリタリー・テクノロジー

108 ミリタリー雑学講座

112 A STITCH IN TIME

113 GEAR CUSTOM WORKSHOP

PROJECT NINJA ●Tokyo Equipment Stupid

116 アメリカGUN事情 Guns Talk from US

118 蛙のゆびさき(中山 蛙)

122 帰ってきた 狩野健一郎の[監督、そこにおっぱいは必要ですか!?]

124 トイガンズジャンクション

161 バックナンバーリスト

162 読んで覚える TakuのHOW TO Shooting 射撃のススメ

166 Military Collection

168 ビバ・ナイフ!

170 狩野健一郎のシネマ放浪記

171 狩野健一郎の新作DVD紹介

172 コンバットマガジン・インフォメーション・センター

174 APSカップ公式イベント

175 読者プレゼント応募方法

176 編集後記



LBT製 >> #-2199 MOLLE Spector Load Bearing Vest



SPEAR/PACA防弾ベストやMBSS防弾プレートキャリアに弾薬増加を補強するためのロードベアリングベスト。主にNAVY SEALS隊員などの特殊部隊に支給するラドンブリッジの一般販売カタログにはないモデルだ。SEALチーム6 DEVGRU隊員(?)が装着していると噂の画像からベストの存在が発覚し、今回紹介するMOLLEタイプはアフガニスタンにて2005年あたりまで活躍している。



ベスト内側にはポケットが設けてあり、ケーブルや小物を入れることができる。

サファリランド製

>> SPEAR BAS (BODY ARMOR SYSTEM) 防弾ベスト



The Equipments of the U.S. Force

[現用米軍装備カタログ] 第116回

NAVY SEALS 2001-2005年 装備特集Part.1

●解説: 松原隆(高知ボンバーズ) ●撮影: 山崎 学
●協力ショップ: LAZY CAT (<http://lazycat.jp/>) / Gamis (<http://www2.ocn.ne.jp/~gamis/>) / TRi.S (旧・特小工房 <http://tri-ss.com/>) /
MILITARY TOKYO (<http://www.militarytokyo.com/>) / てっぼう天国 トライアンプ (<http://www.neconote.jp/triumph/hp/>) / トイソルジャー & FMA



1998年から2003年まで活躍した特殊部隊専用防弾ベスト。写真はソフト防弾素材部分が水捌けのよいメッシュ生地で制作されているNAVY SEALS向け上陸用マリタイム・モデルだ。主にウッドランド、DCU (3C)、ブラック・カラーが確認されている。

Scoop!!
発売直前本邦初公開リポート!

TOKYO MARUI GAS BLOW BACK AIR SOFT GUN HK45

Photos : Taku Text : 斉藤直樹 【問い合わせ】 東京マルイ ☎03-3605-3312 <http://www.tokyo-marui.co.jp/>

The French French Submachine Gun

MAT49

フランスの傑作 SMG MAT49

『不幸にも、モデル1938は9mm

パラベラム口径では生産されなかった。

もしもこの口径(9mm口径)が採用されていたら、

モデル1938は第2次世界大戦時に

利用されたものとしては最善の

サブマシンガンとなっていたことだろう』

——トマス B.ネルソン及びハンス・ロクホーヴェン、『世界のサブマシンガン、第1巻』より

●Photos & Text by Robert Bruce, USA Military Affairs Editor

●Translation by Yu P.Eiwalkee

空を背景にフルオート射撃。
射撃速度は600rpm(毎秒10発)。

7.65mm口径のピストレ・ミタライヤーMAS38は、フランスが第2次世界大戦前に標準装備化したサブマシンガンである。口径を見ればわかる通り、MAS38はより強力で汎用性の高い9×19mm口径ではなく、7.65mm口径(フランス規格でいう7.65×20mmロン[Longue、ロングのこと:.30ペーダーセンに近い規格])で設計された。威力、射程、互換性などさまざまな点でこの口径を選んだことは失策だったといえるだろう。連合軍では7.65mm口径などどこも使ってはいなかったのだから(訳注:このためMAS38は、後にアメリカと共通規格となる.32ACP口径[7.65×17mm口径]化されたりもしているが、性能不足が解消できたわけではなかった)。

第2次世界大戦時、サブマシンガンはさまざまなシチュエーションにおいて有効な火器として各国に利用された。そして大戦後、国軍を再建するに当たり、フランスはよりよいサブマシンガン/マシンピストルを必要とした。

MAC, MAS, MAT そしてオチキス

フランスの主要火器メーカーはおおまかには4つある。MAC(シャテルロー工廠)、MAS(サン=エティエンヌ工廠)、MAT(テュール工廠)、そしてオチキス(元来の英語発音ではハッチキス、日本風に読めばホキチス)である。

1946年初頭、国軍再建を開始したばかりのフランス政府は、この4社すべてに対し9mm口径サブマシンガンの試作を命じた。4つの試作型から最良のものを選択するためである。軍での制式化はもちろん、警察(国家憲兵隊や地方警察)機関でも採用する必要があり、可能であれば外貨獲得のために輸出もしたい、というのがフランス政府の考えだった。

1949年5月20日、4挺の試作型からテュール工廠のモデル48(モデル48)が制式採用化されることが決定。これによりテュール・モデル48は正式に「ピストレ・ミタライヤー・デ・ヌフ・ミリメートル・モデル1949(Pistolet Mitrailleur de 9mm Modele 1949)」と命名された。



フランス軍リエナクターのクリス・チャン・カートナー(クリス)が「レジョン・パラ(仏外人部隊空挺)」に扮している。ここではクリスは1956年のアルジェリア暴動時のフランス外人部隊第2外人落下傘連隊の空挺兵という設定。俗にいう「リザード・パターン」の野戦服や、第2次世界大戦時のエイドリアン・ヘルメット(キャスケット・アドリアン)に替わって採用された新型Mle.51(M51)ヘルメットにMAT49という構成は、フランス空挺兵ではよく見られた軽装備構成である。

MAT49概要

MAT49のデザインはピエール・モンティユ率いるテュール工廠の設計チームによるものである(モンティユは後にテュール工廠の責任者となる)。どんな火器にも利点と欠点があり、また欠点には「意図的に残された欠点」もあったりするものだが、MAT49はデザイン面で非常に優れた取りまとめ方がされている。大戦終結直後にまとめられたデザインとしては最善の例のひとつといえるだろう。

このサブマシンガン試作では、大前提として「主に油圧プレス機を使い、簡易に、安価に大量生産できること(切削加工や溶接加工は最低限で済むこと)」「簡素な構造で頑丈で、どんな時にもすぐに使える火器であること」が求められていた。フランス軍はいったん

ドイツ軍によって実質的に解体された後、連合国からの支援を受けて復活したが、結果として火器の多くはアメリカ製とイギリス製が混在しており、口径もばらばらだった。サブマシンガンは「マシンピストル」とも称される通り、「ピストル」の延長線上に位置づけられることが多いが、この両者の口径は兵站面からいって統一化されるべきであった(訳注:例えばサブマシンガンについていえば、英国供与は9×19mmパラベラム口径のステンガンである一方、米国供与は.45ACP口径のM3グリーズガンだったし、小銃・機関銃類も米国規格.308ウィンチェスター口径や.30USカービン口径と英国規格.303ブリティッシュ口径が混在していた。ピストル類は.32ACP口径から.45ウェブリー口径まで混在しており、もっと減茶苦茶だった)。

The Command From POLAND Vol.1

author: Pig-marble

1.Silent and efficient.

2012年1月10日。アフガニスタン・パクティカ省庁舎にテロリストが雪崩れ込み、知事と数名の職員を人質にとり立て籠もった。Afghan National Police及び連合軍が3度に渡り銃撃戦を繰り広げ制圧を試みるも梨のつぶてであった。

「あの時のことは一生忘れられないよ。間違いなくアフガンでいちばんの思い出になったね」

Jednostka Wojska Kommandasow, 通称JWKの隊員であるP曹長は語った。冷え込み始めたポーランドの夜空を背にタバコの煙を吐き出して彼は続けた。

「とにかく俺たちには時間がなかった。命令が下ったのは突入の20分前のことだった。悠長に長い作戦会議だとかをしている時間すらなかったんだ」

急遽行なわれた短いブリーフィングの結果、庁舎の上下から2チームを同時に突入させる作戦が実行されることとなった。作戦開始からほどなく、Mil-17から屋上に降下し上層部を制圧したチームはテロリストが人質をとり立て籠もっている知事室へと到達した。

「俺はポイントマンだった。CQBにおける俺の役割はいつもポイントマンだ。身体が小さくて素早いからな」

航空騎兵部隊出身、JWK2年目の彼にとってこの時が初めてのアフガニスタン派遣であった。

「ドアをふっ飛ばして踏み込んだ俺の目に飛び込んできたのは、C4の起爆装置を手にしてあの忌々しいセリフを叫びながら突っ込んでくるテロリストだった。いろんな光景が頭をよぎったよ。家族のこと、仲間のこと、初めてデートした日のこと——」

走馬灯が駆け巡り、永遠にも感じられる一瞬の中で曹長は依然として冷静であった。

「自分でも驚いたんだが、考える暇さえなく、ただマシンのようにトリガーを引いていたよ。お陰で俺はこうして今お前と話せてるのさ」

強襲作戦は成功し、隊員に犠牲者を出すことなくテロリスト全員を無力化して終了した。

—静寂と効率— それがJWKのモットーである。





BATES

ICS DELTA NITRO ANNAVON & MILITALLY Models

ナイトロジェンの心臓部“ICS+ナイトロジェン”。窒素ガスを封入した約1cmの厚みに高度な調整&クッションシステムを内蔵。センター部分と上下に分割された3つのパートからなる。7時のところでセンターパートと下部外周パートが連結しているのかわかるだろうか？



**最強! タクティカルブーツ“ベイツ”
“2014年最新モデル“ナイトロジェン”シリーズ。
驚きのシステムによる高性能と快適さ!
その秘密に迫る!**

●Photos&Text by Tomo Hasegawa
●問い合わせ先 / 中田商店 ☎03-3839-6866
HP URL <http://www.nakatashoten.com/>

BATES: ISCデルタ“ナイトロジェン”8インチ

ベイツ2014年最新モデル“ナイトロジェン”。注目の新機能はヒール部分に搭載されたディスク“ICS+ナイトロジェン”。タクティカルブーツの信頼性を求めるなフルサイズの8インチ。軽量かつ快適な履き心地、見た目のハードさとのコントラストが素晴らしい。
価格1万9000円。